

平成29年度 平野区予算の概要

人と人がつながり支えあうまち

すべての人の笑顔が輝くまちひらのの実現をめざして

区長自由経費

5億5,369万円(※平成28年度 5億0,451万円)

→区の独自予算。区に財源配分され、区で執行する経費〔主な事業〕子育て支援事業、防災・防犯事業 など
 ※固定経費(住民情報業務民間委託経費、嘱託職員雇用経費、附設会館管理運営費、庁舎設備維持経費、一般事務費)の3億0,170万円を含む

区CM(シティ・マネージャー)自由経費

9億1,012万円(※平成28年度 9億2,383万円)

→局に財源配分されるが、地域事情や特性に応じた施策を実施するため区CMとしての区長が調整を行う経費〔主な事業〕道路・公園などの維持補修、スポーツ施設指定管理代行料 など

区長自由経費と区CM自由経費の合計

14億6,381万円(※平成28年度 14億2,834万円)

① 地域に応じた安全・安心のまちづくり

【地域防災力の向上】

自助・共助・公助の役割分担に応じて地域防災力を高め、地域コミュニティを維持・活性化していく事業

- 災害に強いまちづくり推進事業(829万円)
→出前講座や防災訓練の実施支援、防災リーダーの育成、備蓄物資の調達などにより地域防災力の向上を図る
- 協働型地域防犯・防災事業(1,284万円)
→地域の防犯体制や災害時の共助体制の維持・構築 など

【地域防犯力の向上】

区内の街頭犯罪の減少に向け、地域・区民との協働による防犯対策を推進する事業

- 地域安全防犯プロジェクト(1,220万円)
→安全防犯活動の実施、防犯カメラの設置
- 市民協働型自転車利用適正化事業(360万円)
→放置自転車の減少および区民の自転車マナー向上をめざす
- 公園施設整備(リフレッシュ・安全安心)(区CM自由経費 1,572万円)
→利用者の安全性を向上させ、公園の魅力および地域コミュニティの場としての機能を高める など

② 健やかでいきいきと暮らせるまちづくり

【地域福祉力の向上】

支援が必要な方を「発見」「見守り」「支える」ための地域特性に応じた支援体制の構築
 支援が必要な方の早期発見や早期支援、正しい理解の促進を図る事業

- 各地域の特性に応じた地域福祉支援体制の構築(5,094万円)
→地域福祉活動コーディネーターを中心とした地域での見守り体制とネットワークづくり
- 発達障がいサポート事業(603万円) →発達障がいのある児童・生徒への学校生活上のサポート
- 平野区認知症予防推進事業(61万円) →高齢者の認知症予防に向けたシステムづくりや取組支援 など



③ こどもと地域を元気にするまちづくり

【地域活動力の向上】

地域活動における新たな人材の確保と育成のため、若い世代やマンション住民等に、地域活動への参加を促すとともに、活動している人たちに結びつけていく事業

- 地域活動協議会補助金(5,212万円)
→地域活動協議会への活動支援
- コミュニティ育成事業(751万円)
→多様な世代の地域コミュニティの活性化
- 校庭等の芝生化事業(102万円)
→こどもが緑のもとで遊べる環境づくりを通じた地域コミュニケーションの活性化 など

【こどもの生きる力の向上】

こどもたちが将来の社会の担い手として、豊かな人間性と生きる力が育まれるよう、基礎学力の向上や学校生活の定着を支援する事業

- 平野区こども学力サポート事業(519万円)
→小学生の基礎学力の向上および地域の若手人材の育成
- ひらの青春生活応援事業(795万円)
→若年層の将来への安定した自立に向け、様々な理由で不登校に陥るおそれのある高校生に対する専門支援員による支援 など

こどもの貧困対策関連事業(市長重点予算)

- こどもの学習意欲向上事業(212万円)【新規】
→学習・読書習慣、生活習慣の定着に向けた支援
- みんな食堂ネットワーク拠点事業(933万円)【新規】
→こどもの居場所づくりや世代を超えたつながりづくりの運営をサポートし、こどもの「生きる力」と平野区全体でこどもを育む地域・家庭の教育力の向上をめざす

*上記は平野区の主な取組みであり、平野区が実施する全ての事業は区ホームページに掲載しています